

シゴト☆ジブン発見カード授業プログラム（1）

ねらい：興味のある仕事から自分の強み、特徴を知る

マイタイプシート、自己理解ワークシート（ダウンロード版）を使用し、自分の興味のある仕事や持ち味（長所、特徴）を理解します。

生徒がじっくりと自分のことを探求することができる場づくりがポイントです。

所要時間：約50分（導入や作業時間を調節することで、短縮、延長することも可能です。）

タイムライン	内 容	準備物等
1. 導入 (10M)	<ul style="list-style-type: none"> • <u>授業の目的の説明</u> 興味のある仕事から自分の強み、特徴を知る ⇒自分を知ると自分の活かし方がわかる。自信につながる。 • <u>楽しく学べる場づくり</u> 	
2. カードソート 作業（15M）	<ul style="list-style-type: none"> • <u>実施方法説明</u> • <u>カードソート作業</u> カード分類シートを広げる。 カード表面のイラストと仕事の名前だけを見て、分類。 ※できそうかどうかではなく、やりたいかどうかを直感で分けるよう促す。 • <u>結果の整理</u> 「やってみたい」に分類したカードのみを使って作業 ※あまりに枚数が少ない場合は、「どちらでもない」も使う。 <u>やってみたい職業ベスト3</u>を選び、理由とともにワークシートに記入。 <u>タイプの確認</u> カードを裏返し、6色に分かれていることを確認。色別に分けて、枚数をマイタイプシートに記入する。色の多い<u>上位3つのタイプ</u>をワークシートに記入。 	<ul style="list-style-type: none"> • カード • 分類シート • マイタイプシート
3. 自分の強みや 特徴を発見 (5M)	<ul style="list-style-type: none"> • <u>ホランドタイプの説明</u> それぞれのタイプを説明。自分の一番多かったタイプのところで手を挙げてもらうなど、強みが伝わるように、楽しく。 	<ul style="list-style-type: none"> • ホランドタイプ表
4. ジブンの強みや 特徴を整理、 理解する (15M)	<ul style="list-style-type: none"> • <u>自分の強みや特徴の理解、選んだ仕事の特徴の理解</u> 枚数が多かった上位2～3タイプについて、ホランドタイプ表を読む。上位3つに選んだ職業カードの裏の説明も読む。 自分に当てはまっていることや、強みや特徴などを書き出す。 やりたい職業の説明から、気になるキーワードや大事だと思う言葉を書き留める。 	<ul style="list-style-type: none"> • ワークシートA (ダウンロード版)
6. まとめ (5M)	<ul style="list-style-type: none"> • 今日の授業でわかったことや感想を発表する。 • 講師よりまとめ、メッセージ 	

《授業後のプラスひと工夫》

以下のようなフォローアップ活動で、自己理解、相互理解、仕事理解を深めましょう。

- ①この結果に基づいて、授業プログラム（２）の相互理解メニュー（分かち合い）に進む。
- ②興味のある仕事について、調べ学習をし、発表する。
- ③興味のある仕事に就いている人の話を聞く機会をつくる
- ④クラス全員のタイプやいいところを写真やイラスト等で表現し、教室に掲示する。
※④については、授業プログラム（２）の後に行う方が、相互理解が深まります。

シゴト☆ジブン発見カード授業プログラム（2）

ねらい：興味のある仕事から自分や友達の強み、特徴を知る

ワークシートB（ダウンロード版）を使用し、自分や友達の興味のある仕事や持ち味（長所、特徴）を理解します。なりきりインタビューでは、その仕事に就いている自分をイメージし、なりきって話ができる楽しい場づくりがポイントです。

所要時間：約80分（導入や作業時間を調節することで、短縮、延長することも可能です。）

タイムライン	内 容	準備物等
1. 導入（15M）	<ul style="list-style-type: none"> • <u>授業の目的の説明</u> 興味のある仕事から自分の強み、特徴を知る ⇒自分を知ると自分の活かし方がわかる。自信につながる。 • <u>楽しく学べる場づくり</u> ジェスチャアで仕事を当てるゲーム 知っている仕事をたくさん出すゲーム など 	ゲーム小道具など
2. カードソート作業（20M）	<ul style="list-style-type: none"> • <u>実施方法説明</u> カード72枚、分類シートを確認。 • <u>カードソート作業</u> カード分類シートを広げる。 カード表面のイラストと仕事の名前だけを見て、分類。 ※できそうかどうかではなく、やりたいかどうかを直感で分けるよう促す。 • <u>結果の整理</u> 「やってみたい」に分類したカードのみを使って作業 ※あまりに枚数が少ない場合は、「どちらでもない」も使う。 <u>やってみたい職業ベスト3</u>を選び、理由とともにワークシートに記入。 <u>タイプの確認</u> カードを裏返し、6色に分かれていることを確認。色別に分けて、枚数をマイタイプシートに記入する。色の多い<u>上位3つのタイプ</u>をワークシートに記入。 	<ul style="list-style-type: none"> • カード • 分類シート ワークシートB （ダウンロード版）
3. 自分の強みや特徴を発見（5M）	<ul style="list-style-type: none"> • <u>ホランドタイプの説明</u>。 それぞれのタイプを説明。自分の一番多かったタイプのところで手を挙げてもらうなど、強みが伝わるように、楽しく。 	• ホランドタイプ表
4. ジブンの強みや特徴を整理、理解する（15M）	<ul style="list-style-type: none"> • <u>自分の強みや特徴の理解、選んだ仕事の特徴の理解</u> 枚数が多かった上位2～3タイプについて、ホランドタイプ表を読む。上位3つに選んだカードの裏の説明も読む。 自分に当てはまっていることや、強みや特徴などを書き出す。 やりたい仕事の説明から、気になるキーワードや大事だと思う言葉を書き留める。 	

<p>5. 分かち合い (20M)</p>	<p><u>説明</u> 3人グループで共有 Aさん発表する人、Bさん聞く人(質問)、Cさん聞く人と役割をわけて、全員がグループ内で発表をする</p> <p><u>共有1：なりたい職業第1位</u> なりきりインタビュー Aさん：なりたい職業第1位 + その理由を発表 「私は中学生のときに、〇〇になりたいと思っていました。それは～と思ったからです」 Bさん：質問をする(1人) ・その仕事をしていて楽しいことは？ ・特にどんな人の役に立っていますか？ ・どんな〇〇として活躍していますか？ Aさん：質問に答える</p> <p><u>共有2：自分のタイプを知って思ったこと、感じたこと</u> Aさん 感じたことなど発表 Bさん Aさんの発表を聞いてよい点を伝え返す ・普段感じるAさんのいいところ ・その仕事に向いているとおもうところ ・(タイプとは違うけど) こんな仕事も向いていそう！</p>	
<p>6. まとめ (5M)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の授業でわかったことや感想を発表する。 ・講師よりまとめ、メッセージ 	

《授業後のプラスひと工夫》

以下のようなフォローアップ活動で、自己理解、相互理解、仕事理解を深めましょう。

- ①なりきりインタビューの仕事に就いている自分の絵を描く。
- ②なりきりインタビューの仕事について調べ学習をし、発表する。
- ③なりきりインタビューの仕事に就いている人の話を聞く機会をつくる
- ④クラス全員のタイプやいいところを写真やイラスト等で表現し、教室に掲示する。